

2006年4月5日

報道関係各位

**シティグループ、「知の甲子園」優勝チームを
ニューヨーク研修旅行に招待**

CEO チャールズ・プリンス、優勝チームと面談

東京、2006年4月5日 - シティグループが特別協賛し、2005年10月から開催されたジュニア・アチーブメント本部主催のMESE(マネジメント・エコノミック・シミュレーション・エクササイズ)「知の甲子園」の決勝戦が2006年3月12日(日)にシティグループセンター(東京都品川区)にて開催され、京都市立西京高等学校1年生のチームが、全国304チームを勝ち抜き優勝しました。シティグループは、優勝チームと教師をニューヨークへの研修旅行に招待し、4月4日(火)にはシティグループ本社(米国ニューヨーク市)にてCEOのチャールズ・プリンスが優勝チームと会談しました。また、2位以下8位までの決勝戦進出チームには、シティグループから賞金が贈られました。

2005年度のMESEには、全国から304チームが参加し、第一次予選(2005年10月31日から12月2日)、第二次予選(同12月5日から2006年1月16日)、最終予選(同1月20日~2月20日)が4ヶ月間にわたって行われました。最終予選を通過した8チーム16名が決勝戦に進出しました。

シティグループは、「金融教育を提供することによって、あらゆる人が夢を実現するチャンスを得ることができる」という理念のもと、金融教育の支援に力をいれており、その一貫として、1998年よりMESEを支援しています。2005年「知の甲子園」においては、選手権および決勝戦運営にかかる全資金の助成や、旅行賞金等の支援を行いました。

MESE(マネジメント・エコノミック・シミュレーション・エクササイズ)について

コンピュータを活用して意思決定力を養成する経営シミュレーション・プログラム。

各チームを一つの企業として設定し、仮想上の商品の価格、生産量、広告宣伝費、設備投資額、研究開発費を決定し、パソコンに入力すると会社の業績が決定します。市場動向や対戦チームの戦略を読みながら、的確な意思決定をしていくことで会社の業績を上げ、スコアを競い合うというものです。

ジュニア・アチーブメント本部について

1919年米国で発足した世界最大の経済教育団体で、民間の非営利活動を展開しています。日本本部の設立は1995年で、教材を導入する学校は全国に拡大しています。社会情勢がいかように変化しようとも、子どもたちが「社会のしくみや経済の働き」を正しく理解し、自分の確たる意志で進路選択・将来設計が行えるよう、基本的資質(主体的に社会に適應できる力)を育むための支援を提供しています。

シティグループの金融教育支援について

シティグループは、「金融教育を提供することによって、あらゆる人が夢を実現するチャンスを得ることができる」という理念のもと、金融教育の支援に力をいれています。2004年4月には、10年間で全世界の金融教育に2億ドルの資金提供をすることを発表しております。

日本では、次世代を担う青少年が、ただ単にお金の役割、経済・金融の知識を得るだけでなく、教育を通して、将来の職業選択や生活設計を自分で考えて夢を実現するための考える力、生きる力を養うことを応援しており、この考え方のもと、ジュニア・アチーブメントおよびその他の教育団体の協力を得て金融教育を支援する活動を推進しております。

ジュニア・アチーブメントへのシティグループの支援は、MESEのほか、2003年より品川区の公立小学校で授業に取り入れられている「スチューデント・シティ」があります。これは、小学校内に仮想の「街」を作り、子供達が事前に教室で勉強した後、「街」で働く役割と消費者の役割を交代で務めながら、社会の成り立ちや自分とのかかわり、お金や仕事とは何かといったものを体験しながら学ぶ、体験学習プログラムです。シティグループは「街」の創設資金を提供し、「街」にはシティバンクが出店、社員のボランティア派遣も行っております。

###

本件に関する問い合わせ：

シティグループ

コーポレートアフェアズ オフィス

TEL: 03-5462-6703